第 2 期

平成 26 年度 事業報告書

平成26年4月 1日より

平成 27 年 3 月 31 日まで

平成 27 年 6 月 18 日

一般社団法人 日 本 釣 用 品 工 業 会

I. 一般概況

平成26年度は、3月の消費税増税前の駆け込み需要の反動が4月に入って現れたものの、5月以降は回復傾向が見られましたが、7月は豪雨、8月以降は台風の影響等天候不順に見舞われ、釣具市場にとって厳しい1年でありました。年度末には大手企業を中心にベースアップが行われたものの、実質賃金は前年実績を下回っており、景気の回復が何処まで波及するかは不透明な状態にあります。円安から原材料高騰による値上げの影響もあり、「小売市場規模」では前年比102.5%(※)、「国内出荷規模」では前年比102.7%(※)が見込まれます。(※出展:第18回釣用品の国内需要動向調査報告書)しかし、釣り人口は2013年度で770万人(出展:(公財)日本生産性本部「レジャー白書2014」)と、2004年度の1.400万人な必要による必要による。

2004年度の1,490万人から半減しており、釣り界は、「釣り人口の拡大」と「釣り場の確保」を喫緊の課題と意識せざるを得なくなって来ております。

こうした中、当工業会は釣具市場の活性化を目指し、事業計画に基づき各委員会等の活動に積極的に 取組んでまいりました。

つり環境ビジョン事業は、平成26年4月1日からは「環境・美化マーク」の全商品への表示がスタートしましたが、会員・会員外を問わず多くの企業に参加いただくことができました。この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。(公財)日本釣振興会との間には「つり環境ビジョン審議会」、「つり環境ビジョン協議会」が設置され、審議会で事業の方向性が審議され、その付託を受けた協議会では、事業内容、取組、予算編成、広報の方向について検討し、審議会に諮ることにより、両団体の協働事業として事業が進められております。今年度は引き続き所謂優先三事業である「釣り場の清掃」「魚資源の放流」「釣り場の拡大」を進めてまいりましたが、独立行政法人環境再生保全機構との地球環境基金企業協働プロジェクトつり環境ビジョン助成がスタートしました。

JAF事業では「Japan Fishing Show 2015」と名称を改め、会期を平成27年1月30日(金)~2月1日(日)に移し、パシフィコ横浜にて開催いたしました。初期の目的であるコアファンと業界関係者への働きかけについては一定の成果を上げることができました。来年度はさらに充実したショーにしようと、さっそく取組んでおります。

規格・安全委員会では、ワーキンググループ (WG) を設置して2年目になりますが、より専門的な見地から様々な課題に取組んでおり成果を上げております。一部のテーマでは外部の団体とも連携し、事業を進めております。

市場調査委員会では、第18回釣用品の国内需要動向調査を纏め、会員皆様には経営のための一助となっておりますが、会員外からの問合せも増加傾向にあります。また、企画プロジェクトでは、釣り人口が減少している中、釣り市場拡大のための調査を実施し、釣り人口拡大のための施策に取組んでおります。

また、一般社団法人に移行して2年目となりますが、公益目的支出計画に基づき、粛々と事業を行っております。

最後に、事務局では、急激に事業が拡大する中、体制作りと会計処理の合理化・効率化を進めてまいりました。今後職員の増加が見込まれますが、引き続き経費削減と業務の効率化に努めてまいります。

Ⅱ. 事業の実施状況

1. つり環境ビジョン委員会
(1) つり環境ビジョン優先三事業の適切な推進
① 水中清掃事業の計画・準備・実施
・日釣工:プロダイバーによる水中清掃
□客観性・透明性・公平性・必要性を基に計画・実施
□全国 47 都道府県・各漁協との連携推進
□全国7ブロックでの実施
□内訳:21 道県/42 箇所/168 回
□安全管理マニュアル策定
・日釣振:業務委託(ボランティアダイバーによる水中清掃)
□内訳:11 府県/23 箇所/27 回
② 陸上清掃事業の計画・準備・実施
・公募型を推進
・独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金との協働プロジェクト
□地球環境基金 企業協働プロジェクト第一号「つり環境ビジョ
ン 助成」開始
□助成プロセスへの立会
③ 放流事業の計画・準備・実施
・神奈川県栽培漁業協会とのマダイ調査放流の計画・実施。
・放流実施への同行
□中間育成筏への移設・全数量カウント・東京湾口への放流
④ 釣り場拡大事業の計画・準備・実施
・対象となる防波堤等の調査・準備
□千葉県・静岡県
• 事業資金支援
□新潟県柏崎市西防波堤 NPOハッピーフィッシング
⑤ 優先三事業の環境整備
・商標権の適切な取得
□海外 16 か国地域での登録完了
□海外5か国で申請中
⑥ 平成 27 年度以降の優先三事業以外の事業の計画・準備
(2) つり環境ビジョンに関する広報活動の推進(強化)
① 日釣工ホームページ
・HP全体の全面リニューアルに伴うつり環境ビジョンHPへの移行
□つり環境ビジョン「LOVE BLUE」サイト立ち上げ FB/YouTube

とのリンク

- ②つり環境ビジョンHPの構築等
 - タイトルデザイン
 - ・ロゴ作成「LOVE BLUE 地球の未来を」
 - ・HP運用計画の策定・推進
- ③各種新聞・雑誌・メディア等
 - 優先三事業実施に合わせたプレスリリースの実施
 - ・実施地域の実情を踏まえた地方紙などへのプレスリリースの実施
- ④ 各種イベント
 - ・実施地域での地方紙へのプレスリリースの実施
 - ・環境省主催 エコライフ・フェア 2014 への出展
 - JAF2015 フィッシングショーOSAKA2015 での出展
- (3) 推進体制の強化
 - ① 日釣工内つり環境ビジョン事務局体制の充実
 - ·一次試験/一次面接 ⇒ 二次面接 ⇒ 役員面接
- (4) 事業資金の管理運営
 - ① 商標使用報告の一元管理
 - ② 資金管理の会計監査
 - ③ 年次収支報告の承認 (理事会)
 - ④ 次年度予算の承認 (理事会)

2. JAF実行委員会

- (1)「Japan Fishing Show 2015」の開催
 - ① 来場者及び出展社誘致策等動員関連の計画、実施
 - ・出展社募集説明会を継続して実施した。(6月26日F会館で実施、参加 企業・団体39社・46名)
 - ② 業務委託代理店の決定
 - ・コンペの結果ジーク㈱に決定した。(3月27日(木)オリエン、4月17日(木)プレゼンを実施)
 - ③ 開催名称の検討
 - ・「Japan Fishing Show」とした。
 - ④ ビジネスタイムの計画・実施
 - ・開催初日 10:00~14:00 までビジネスデーとし業界関係者の来場促進を 実施した。
 - ⑤ コアファンへのアピールに繋がる施策検討・実施
 - ・釣種別エリアの設定。(バス・ソルトルアー・フライエリア)
 - ・提供メーカーの新製品がキャストできるフリータイムの実施。 (キャスティングコーナー)
 - ⑥ ショーの充実を図るWGの開催

・動員・広報・アトラクション計画WGの開催

「Japan Fishing Show 2015」 入場者

開催場所:パシフィコ横浜

		第1日目				第2日目		第3日目			
Į.	区 分/日付		前年度	前年比	1/31	前年度	***	2/1	前年度	前年比	
		(金)	削牛皮	削牛瓜	(土)	削牛及	前年比	(日)	削牛皮		
	1. 釣用品関係者	1,380	216	638.9%	98	38	257.9%	46	72	63.9%	
	2. 一般入場者	2,762	9,220	30.0%	12,747	10,009	127.4%	13,080	9,912	132.0%	
- 10 de de	3. 身障者	66	266	24.8%	352	272	129.4%	332	255	130.2%	
入場者数	4. 中学生以下	64	1,716	3.7%	1,208	1,583	76.3%	1,409	1,873	75.2%	
内訳明細	5. プレス関係者	357	216	165.3%	132	87	151.7%	53	87	60.9%	
	6. その他(招待者)	155	311	49.8%	213	191	111.5%	187	146	128.1%	
	小計	4,784	11,945	40.1%	14,750	12,180	121.1%	15,107	12,345	122.4%	

	総合計									
本年度	本年度 前年度									
1,524	326	467.5%								
28,589	29,141	98.1%								
750	793	94.6%								
2,681	5,172	51.8%								
542	390	139.0%								
555	648	85.6%								
34,641	36,470	95.0%								

男女別内	1. 男 性	4,316	9,918	43.5%	12,370	9,459	130.8%	10,581	9,311	113.6%
訳明細	2. 女 性	468	2,027	23.1%	2,380	2,721	87.5%	4,526	3,034	149.2%

27,267	28,688	95.0%
7,374	7,782	94.8%

- (2) 「Japan Fishing Show」の企画・運営に関する調査・研究
 - ① 消費税増税に伴い小間料金・入場料金の見直しを実施。
- (3)「公益目的事業」である「フィッシング フェスティバル」の開催
 - ① 「Japan Fishing Show」と同時開催の「フィッシング フェスティバル」の 開催
 - ・「釣りはじめてクン広場」で、「本物のマス釣り体験・金魚すくい・ どじょうすくい・等」を実施。(6,128名の参加)
 - ② キャンピングカーの展示を上記と同時開催で実施した。
 - ③ 「釣りはじめて親子のための釣り教室」の開催
 - ・平成26年4月19日(土)埼玉県川越市「川越水上公園」の流れるプールにニジマスを放流して実施(29家族80名)
 - ・平成27年3月29日(日)神奈川県足柄上郡「開成水辺フォレストスプリングス」にて実施(35家族105名の参加)

3. 規格·安全委員会

- (1) 「公益目的事業」である、環境保全 e マーク事業の検討・見直し
 - ① 今年度は、「環境保全マーク」認定申請商品がなかった。
 - ② 「Japan Fishing Show 2015」及び「フィッシングショーOSAKA2015」会場内日釣工ブースにて「環境保全eマーク認定商品」と「環境保全eマーク参加企業」を展示・紹介し、「eマーク事業」の告知を行った。

- ③ 中国における「eマーク」の登録商標申請を断念したが、国内における今後のありかたについて「WG」を設置して引き続き検討している。
- (2) 釣用品に関する JAFS (団体規格) 統一の推進
 - ① 電動リールの JAFS 基準の検討
 - ・釣用リール部会にて引き続き検討を行なっている。
 - ② 釣糸の JAFS 基準の徹底
 - ・釣糸 JAFS 基準バナー策定 2015 総合カタログ等での表示推進
 - ・ナイロン糸・フロロカーボン糸の標準直径に関する JAFS 基準に、ポリエステル糸を追加記載した。
 - ③ JAFS 管理台帳 (標準・規格・基準) の改訂
 - 検討中
- (3) 「公益目的事業」である、釣用品の安全対策事業の実施
 - ①「釣用品の安全表示ガイドライン」の見直し
 - 検討中
 - ② 釣用加工餌の安全基準の普及
 - JAF2015及びフィッシングショーOSAKA2015で展示し、消費者への啓発を実施
 - ③ 膨脹式ライフジャケットの安全使用に関する 消費者への啓発の推進・規格の検討
 - ・ JAF 2015 及びフィッシングショーOSAKA2015 で展示及び講習会を実施 し、消費者への啓発を実施するとともに、消費者が所有する膨脹式ライ フジャケットを両会場で無料点検し994 着の申し込みがあった。
 - ・固形式ライフジャケットの規格に関して、日本小型船舶検査機構(JCI)における「レジャーで使用する個人用の浮力補助具に関する業界の性能 基準策定支援技術委員会」に参加し、国の型式承認品の旧基準を基にし た性能基準を纏める作業を行った
 - (4) 「公益目的事業」である 模倣品の消費者への啓発事業の実施
 - ① 「公益目的事業」である 模倣品の消費者への啓発活動の実施
 - ・JAF2015及びフィッシングショーOSAKA2015の会場内日釣工ブースにて、会員企業の正規品と模倣品を一緒に展示し、一般消費者にその違いを認識してもらうとともに、経済産業省特許庁配布のポスター(模倣品)を掲示する等により、模倣品に対する一般消費者への啓発を行った。
- (5) 釣用品業界内の PL 問題への対応
 - ① 喫緊の課題無し
- (6) 環境保全に関する研修会・セミナーの開催
 - ① 実施なし

4. 市場調査委員会

- (1) 第18回釣用品の国内需要動向調査の実施
 - ① 調査内容(項目)が市場動向にあっているか見直しを実施し、報告書の有効性を高める
 - ・釣針の釣種別調査を実施し、回答企業の単純集計値を掲載した。
 - ② トレンド調査の実施
 - ・ソルトルアー市場の詳細推計値を継続して実施した。
 - ③ ホームページ等を利用した情報発信の充実
 - ・業界3紙及びホームページを使った情報発信を実施した。
 - ④ 市場調査のやり方についての検討。
 - ・調査依頼企業の見直しを実施した。

5. 企画プロジェクト

- (1) 日釣工としてのあるべき姿の検討
 - ① JAFのあり方
 - ・JAF2015より、1月開催の方向性の確定
 - ② 日釣工のブランディングについて
 - ・ 釣業界発展のための釣り人口拡大施策検討のための調査を実施し、結果報告会を開催(参加対象 会員内外)
 - ・ 株式会社電通との釣り人口拡大施策の開始「あした、釣りいこ!通信」
 - ③ 日釣工会費のあり方に関する検討
 - ・ 会費未納入への対応を検討し、「入会金及び会費規則」、「会費施行規則」 の改正を答申した。

6. 内外関係機関等との交流及び協力

- (1) 内外主要団体との交流、情報の収集
 - ① ASA・EFFTA 等との交流推進
 - ・ JAF2015 開催時に、ASA 及び EFTTA との交流会を開催し、相互の現状 の紹介と問題点の検討及び親睦を図った。
 - ② 内外主要団体との交流、情報の収集
 - ・ (公財)日本釣振興会、(一社)日本マリーン事業協会、(一社)全日本 釣り団体協議会、ジャパンゲームフィッシュ協会との交流を行った。
 - ③ JFWへの資金提供による釣振興事業協力の推進
 - ・ JFW への資金提供による事業協力を行った。

7. その他の事業

- (1) 広報活動の推進
 - ① 会員への情報提供

- ・会員の基本情報に関する調査を実施し、会員への情報提供のためのアドレスの整備を行った。
- ・経済産業省からの情報や、消費者庁からの消費税増税に係る情報を、その都度メールの配信により提供した。
- ② 日釣工ホームページの活用:総合的な見直し
 - ・日釣工ホームページをより有効に活用するため、全面的なリニューアル を実施した。
- (2) 日釣工グループ共済制度の啓発・普及活動の推進
 - ① 団体保険、PL 保険の啓発
 - ・現行のグループ保険は会員へのアンケートの結果から、次年度更新が不 可となったため、新制度への移行を希望される会員に案内を行なった。
- (3) フィッシング会館(建物・什器備品)メンテナンスの計画・準備・実施
 - ① 修繕計画に基づいた緊急性ある修繕の実施
 - ・ペントハウス周りのシール張替、8階会議室水漏れ修繕、屋外機置き場下 陥没修繕を実施した。
 - ② 長期修繕計画の作成
 - ・メンテナンスの実施結果を基に概算見積及び資金繰り(案)の作成を行った。
- (4) 日釣工諸規定・規則の検討・見直し
 - ・「入会金及び会費規則」、「会費施行規則」の改正を行った。
- (5) 会議室の利用状況
 - ① 日釣工での定例理事会開催及び委員会活動等の会議室の利用状況は下記表の通りとなった。

平成 26 年度 会議室利用状況表(貸出回数)

	6 階	7 階/A	7階/B	7階/AB	7 階/C	8階	合計
日釣工	24	0	0	42	21	30	117
日釣振	9	1	0	27	3	21	61
その他	4	2	0	12	0	20	38
計	37	3	0	81	24	71	216

Ⅲ. 庶務事項

1. 会員の移動状況

		期首	期中	移動	期末
		<i>荆</i> 目	入会	退会	朔 木
正会員	法人・個人会員	125	3	4	124
五員	団 体 会 員	2	0	0	2
	賛 助 会 員	5	0	0	5
	総会員数	132	3	4	131

注)入会・退会会員(承認年月日)

入会会員

社 名 株式会社 ラインシステム (平成26年5月26日)

代表者 琴浦政則

住 所 〒630-8453 奈良県奈良市西九条町2-5-10

名 前 株式会社 デュオ (平成26年9月25日)

代表者 安達政弘

住 所 〒425-0066 静岡県焼津市大島1783-1

名 前 株式会社ジークラック (平成26年12月18日)

代表者 青木邦充

住 所 〒501-1177 岐阜県岐阜市中西郷4-135-1

退会会員

名 前 有限会社サンフィッシング (平成26年12月18日)

代表者 西村かよ子

住 所 〒679-0304 兵庫県西脇市黒田庄町船町592-3

名 前 スターンキーパー株式会社 (平成26年12月18日)

代表者 鈴木健一

住 所 〒251-0041 神奈川県藤沢市辻堂神台2-4-36

名 前 株式会社ダイナミックス (平成26年12月18日)

代表者 青木邦充

住 所 〒502-0914 岐阜県岐阜市菅生7-1-13

名 前 株式会社 釣王 (平成27年3月13日)

代表者 谷山洋

住 所 〒813-0034 福岡市東区多の津2-7-3

2. 登記事項

本年度は以下の登記を行う。

登記:平成26年7月23日登記完了

役員に関する事項

就任:新井 一郎理事 就任:土肥 正芳理事 就任:柿沼 清英理事 退任:中川 明紀理事

3.会議の開催概要

(1)総 会 (通常総会1回)

第2回通常総会

平成26年6月9日(月):日本フィッシング会館8階会議室

出席会員数94名 内 訳 本人・代理人出席 25名

委任状出席 69名

議案および議決結果

第1号議案 平成25年度決算報告に関する件

(全会一致で可決承認)

第2号議案 平成25年度監査報告に関する件

(全会一致で可決承認)

第3号議案 平成26・27年度役員改選に関する件

(全会一致で可決承認)

第4号議案 平成26年度常勤役員報酬に関する件

(全会一致で提案どおり可決承認)

報告事項

- I. 平成25年度事業報告に関する件
- Ⅱ. 平成26年度事業計画に関する件
- Ⅲ. 平成26年度収支予算に関する件
- Ⅳ. 委員会活動報告に関する件

(2)理事会 (5回)

第6回 理 事 会

平成26年5月26日(月):日本フィッシング会館8階会議室

平成25年度・決算報告・監査報告・公益目的支出計画実施報告・公益目的支出計画監 査報告/入・退会会員/常勤役員の報酬/その他報告承認事項

第7回 理 事 会

平成26年6月9日(月):日本フィッシング会館7階会議室

会長・副会長・専務理事・常任理事・会計理事選任/顧問選任/委員会組織・委員長選任/寄付金の特定預金繰り入れ/退任役員への感謝状贈呈/常勤役員の報酬/その

他報告承認事項。

第8回 理 事 会

平成26年9月25日 (水) : 日本フィッシング会館8階会議室

各委員会活動/釣具市場拡大施策/入・退会会員/中間決算見通し/会費制度見直し/ その他報告承認事項。

第9回 理 事 会

平成26年12月18日 (木) : 日本フィッシング会館8階会議室

各委員会活動/4~11月収支決算/中間決算監査報告/釣り人口拡大のための施策/入・退会会員/JGFA「日本の釣り・大物記録」運営資金/その他報告承認事項。

第10回 理 事 会

平成27年3月13日(金):日本フィッシング会館8階会議室

平成26年度事業見込及び平成27年度事業計画/

平成26年度収支計算見込及び平成27年度収支予算/

企画プロジェクト業務委託費への資金充当変更/入・退会会員/会員代表者変更/規則・規定改正/会長・専務理事の職務執行状況/その他報告承認事項。

(3)常任理事会 (5回)

第6回 常任理事会

平成26年5月26日(月):日本フィッシング会館7階会議室

平成25年度・決算報告・監査報告・公益目的支出計画実施報告・公益目的支出計画監 査報告/その他報告承認事項。

第7回 常任理事会

平成26年7月2日 (水): 札幌グランドホテル会議室

各委員会活動報告/(株)電通委託調査/平成26年・27年年間スケジュール・委員会委員選任/その他報告承認事項。

第8回 常任理事会

平成26年9月25日(木):日本フィッシング会館7階会議室

各委員会活動報告/釣具市場拡大のための施策/入・退会会員/平成26年度中間決算 見通し/会費制度見直し/その他報告承認事項。

第9回 常任理事会

平成26年11月5日(水):ホテル日航熊本

各委員会活動報告/釣り人口拡大のための施策/平成26年度中間決算監査報告/会費制度見直し/その他報告承認事項。

第10回 常任理事会

平成27年3月13日(金):日本フィッシング会館7階会議室

平成26年度事業見込及び平成27年度事業計画/

平成26年度収支計算見込及び平成27年度収支予算/規則・規定改正/その他報告承認 事項。

(4) 臨時 常任理事会 (4回)

臨時 常任理事会

平成26年6月9日(月):日本フィッシング会館7階会議室

理事会審議事項/その他報告承認事項。

臨時 常任理事会

平成26年8月18日(月):日本フィッシング会館7階会議室

(株)電通委託調査/つり環境ビジョン事業/広報計画/会費納入状況・滞納への対応 /その他報告承認事項。

臨時 常任理事会

平成26年12月18日 (木) : 日本フィッシング会館7階会議室

各委員会活動/4~11月収支決算/釣り人口拡大のための施策/

JGFA「日本の釣り・大物記録」運営資金/その他報告承認事項。

臨時 常任理事会

平成27年2月25日(水):日本フィッシング会館7階会議室

平成26年度事業見込及び平成27年度事業計画/

平成26年度収支計算見込及び平成27年度収支予算/規則・規定改正/その他報告承認 事項。

(5)委員会 (審議会·協議会等)

<委員会>

① つり環境ビジョン委員会(委員会15回 事業報告会2回)

つり環境ビジョン事業に関する、事業運営・予算管理・その他について検討。

第12回つり環境ビジョン委員会

平成26年4月2日(水):日本フィッシング会館7階会議室

第13回つり環境ビジョン委員会

平成26年4月23日(水):日本フィッシング会館7階会議室

第14回つり環境ビジョン委員会

平成26年5月22日(木):日本フィッシング会館8階会議室

第15回つり環境ビジョン委員会

平成26年6月19(木):日本フィッシング会館7階会議室

第16回つり環境ビジョン委員会

平成26年7月1日 (火):日本フィッシング会館7階会議室

第17回つり環境ビジョン委員会

平成26年7月29日 (火):日本フィッシング会館7階会議室

第18回つり環境ビジョン委員会

平成26年8月19日 (火):日本フィッシング会館7階会議室

第19回つり環境ビジョン委員会

平成26年9月4日(木):日本フィッシング会館8階会議室

第20回つり環境ビジョン委員会

平成26年9月24日(水):日本フィッシング会館7階会議室

第21回つり環境ビジョン委員会

平成26年10月31日(金):日本フィッシング会館7階会議室

第22回つり環境ビジョン委員会

平成26年12月5日(水):日本フィッシング会館7階会議室

第23回つり環境ビジョン委員会

平成27年1月16日(金):日本フィッシング会館8階会議室

平成26年度つり環境ビジョン事業報告会

平成27年1月39日(金): パシフィコ横浜 Japan Fishing Show 2015

平成26年度つり環境ビジョン事業報告会

平成26年2月6日 (金): INTEX大阪 フィッシングショーOSAKA2015

第24回つり環境ビジョン委員会

平成27年2月12日(木):日本フィッシング会館7階会議室

第25回つり環境ビジョン委員会

平成27年2月24日 (火):日本フィッシング会館8階会議室

第26回つり環境ビジョン委員会

平成27年3月12日(木):日本フィッシング会館7階会議室

② つり環境ビジョン審議会(審議会2回)

一般社団法人日本釣用品工業会と公益財団法人日本釣振興会との共通合議体としてつ り環境ビジョン事業に関する方向性について検討。

第3回つり環境ビジョン審議会

平成26年8月21日 (木):日本フィッシング会館7階会議室

第4回つり環境ビジョン審議会

平成27年2月18日 (水):日本フィッシング会館7階会議室

③ つり環境ビジョン協議会(協議会開催3回)

一般社団法人日本釣用品工業会と公益財団法人日本釣振興会の共通合議体としてつり 環境ビジョン事業に関する合意事項について検討。

第2回つり環境ビジョン協議会

平成26年6月24日 (火):日本フィッシング会館8階会議室

第3回つり環境ビジョン協議会

平成26年9月4日(木):日本フィッシング会館7階会議室

第4回つり環境ビジョン協議会

平成26年12月19日(金):日本フィッシング会館7階会議室

④ JAFF実行委員会(委員会3回)

「Japan Fishing Festival2015(仮)〜国際フィッシングショー〜」開催に関する企画、運営事項、その他の件を検討。

第10回 IAFF実行委員会

平成26年4月10日(木):日本フィッシング会館8階会議室

第11回 JAFF実行委員会

平成26年4月17日 (木):日本フィッシング会館8階会議室

第12回 JAFF実行委員会

平成26年5月15日(木):日本フィッシング会館8階会議室

⑤ JAF実行委員会(委員会8回 説明会2回)

「Japan Fishing Show 2015」開催に関する企画、運営事項、その他の件を検討。

第1回 JAF実行委員会

平成26年6月10日(木):日本フィッシング会館8階会議室

「Japan Fishing Show 2015」出展募集説明会開催

平成25年6月26日(木):日本フィッシング会館8階会議室

第2回 JAF実行委員会

平成26年7月10日(木):日本フィッシング会館8階会議室

第3回 JAF実行委員会

平成26年9月12日(金):新大阪丸ビル新館会議室400号

第4回 JAF実行委員会

平成26年10月7日 (火) : 日本フィッシング会館8階会議室

「Japan Fishing Show 2015」出展社説明会開催

平成26年10月8日(水):アットビジネスセンター東京駅八重洲通り

第5回 【AF実行委員会

平成26年11月19日(水):日本フィッシング会館8階会議室

第6回 JAF実行委員会

平成26年12月11日 (木):新大阪丸ビル新館会議室804号

第7回 JAF実行委員会

平成27年1月15日(木):日本フィッシング会館8階会議室

第8回 JAF実行委員会

平成27年2月19日(木):新大阪丸ビル新館会議室809号

⑥ 規格・安全委員会 (委員会4回)

生産・規格関連(JAFS規格(標準)統一の積極的推進/製品の業界基準(標準)積極的推進/製品安全対策関連(釣用品(製品)の安全対策事項の検討)/「釣用品の安全統一の表示に関するガイドライン」の見直し/膨脹式ライフジャケット啓発活動/釣用品業界内のPL問題の対応/知的財産対策関連/模倣品対策として、模倣品実態調査とその防止策の検討/消費者への啓蒙活動に関する事項/その他の件を検討。第7回規格・安全委員会

平成26年5月15日(木):日本フィッシング会館6階会議室

第8回規格・安全委員会

平成26年9月16日 (火):日本フィッシング会館8階会議室

第9回規格・安全委員会

平成26年12月17日(水):日本フィッシング会館8階会議室

第10回規格·安全委員会

平成27年3月5日(木):日本フィッシング会館8階会議室

⑦ 市場調査委員会(委員会4回)

「第18回釣用品の国内需要動向調査」の調査と纏め/その他の件を検討。

第5回 市場調査委員会

平成26年8月7日(水):日本フィッシング会館8階会議室

第6回 市場調査委員会

平成26年10月24日(金):日本フィッシング会館8階会議室

第7回 市場調査委員会

平成26年12月2日(火)~3日(水):日本フィッシング会館8階会議室

第8回 市場調査委員会

平成27年2月18日(水):日本フィッシング会館8階会議室

(8) 企画プロジェクト (委員会11回)

健全な日釣工としてあるべき姿の検討/業界における問題点の情報収集および課題の 対応策等に関する事項、その他の件を検討。

第16回企画プロジェクト

平成26年4月2日 (水) : 日本フィッシング会館7階会議室

第17回企画プロジェクト

平成26年5月20日(火):日本フィッシング会館7階会議室

第18回企画プロジェクト

平成26年7月1日 (火):日本フィッシング会館7階会議室

第19回企画プロジェクト

平成26年7月8日 (火):日本フィッシング会館7階会議室

第20回企画プロジェクト

平成26年7月29日(火):日本フィッシング会館7階会議室

第21回企画プロジェクト

平成26年9月5日(金):日本フィッシング会館7階会議室

第22回企画プロジェクト

平成26年9月24日(木):日本フィッシング会館7階会議室

第23回企画プロジェクト

平成26年10月9日(木):日本フィッシング会館7階会議室

第24回企画プロジェクト

平成26年10月31日(金):日本フィッシング会館7階会議室

第25回企画プロジェクト

平成26年12月5日(金):日本フィッシング会館7階会議室

第26回企画プロジェクト

平成27年2月24日(火): 日本フィッシング会館7階会議室

<WG>

⑨ <つり環境ビジョン周知・広報WG> (5回)

第1回つり環境ビジョン周知・広報WG

平成26年4月16日(水):日本フィッシング会館7階会議室

第2回つり環境ビジョン周知・広報WG

平成26年5月15日(木):日本フィッシング会館6階会議室

第3回つり環境ビジョン周知・広報WG

平成26年5月29日(木):日本フィッシング会館6階会議室

第4回つり環境ビジョン周知・広報WG

平成26年8月7日(木):日本フィッシング会館7階会議室

第5回つり環境ビジョン周知・広報WG

平成26年10月2日(木):日本フィッシング会館6階会議室

⑩ <釣糸WG> (4回)

第4回釣糸WG

平成26年6月5日(木):新大阪丸ビル 新館会議室306号

第5回釣糸WG

平成26年8月22日(金):新大阪丸ビル 新館会議室306号

第6回釣糸WG

平成26年11月28日(金):新大阪丸ビル 新館会議室306号

第7回釣糸WG

平成27年2月23日(月):新大阪丸ビル 新館会議室306号

① <釣用加工餌安全基準WG>(1回:終了)

第5回釣り用加工餌安全基準WG

平成26年9月10日(水):日本フィッシング会館7階会議室

② <ライフジャケット安全・啓発WG>(WG10回 外部会合6回)

第1回ライフジャケット安全・啓発WG

平成26年4月18日(金):日本フィッシング会館7階会議室

第2回ライフジャケット安全・啓発WG

平成26年5月14日(水):高階救命器具株式会社 本社

第3回ライフジャケット安全・啓発WG

平成26年6月6日(金):日本フィッシング会館7階会議室

第4回ライフジャケット安全・啓発WG

平成26年7月15日(火):日本フィッシング会館6階会議室

第5回ライフジャケット安全・啓発WG

平成26年8月27日 (水) : 日本フィッシング会館7階会議室

第6回ライフジャケット安全・啓発WG

平成26年9月19日(金):日本フィッシング会館7階会議室

第7回ライフジャケット安全・啓発WG

平成26年11月20日(木):新大阪 丸ビル 新館710会議室

第8回ライフジャケット安全・啓発WG

平成27年1月15日(木):日本フィッシング会館7階会議室

第9回ライフジャケット安全・啓発WG

平成27年2月19日(木):日本フィッシング会館7階会議室

第10回ライフジャケット安全・啓発WG

平成27年3月6日(金):日本フィッシング会館7階会議室

< レジャーで使用する個人用浮力補助具に関する業界の性能基準策定支援技術委員会: ICI主催 >

第1回レジャーで使用する個人用浮力補助具に関する業界の性能基準策定支援技術委 員会

平成26年4月21日(月): 小型船舶検査機構(市ヶ谷)

第2回レジャーで使用する個人用浮力補助具に関する業界の性能基準策定支援技術委 員会

平成26年6月3日(火):小型船舶検査機構(市ヶ谷)

第3回レジャーで使用する個人用浮力補助具に関する業界の性能基準策定支援技術委員会WG

平成26年8月6日(水): 小型船舶検査機構(市ヶ谷)

第4回レジャーで使用する個人用浮力補助具に関する業界の性能基準策定支援技術委員会

平成26年9月26日(金):小型船舶検査機構(市ヶ谷)

第5回レジャーで使用する個人用浮力補助具に関する業界の性能基準策定支援技術委員会

平成26年11月25日 (火):ルーテル市ヶ谷センター

第6回レジャーで使用する個人用浮力補助具に関する業界の性能基準策定支援技術委員会(最終回)

平成27年3月9日(月):小型船舶検査機構(市ヶ谷)

(3) < eマーク検討WG> (1回)

第1回eマーク検討WG

平成27年2月26日 (木) : 日本フィッシング会館6階会議室

④ <企画プロジェクトWG> (4回)

第1回編集会議

平成26年12月11日(木):株式会社電通

第2回編集会議

平成27年1月16日(金):株式会社電通

第3回編集会議

平成27年2月13日(金):株式会社電通

第4回編集会議

平成27年3月16日(月):株式会社電通

[5] < JAF広報計画WG> (2回)

第1回:平成26年5月7日(水) 日本フィッシング会館6階大会議室

第2回:平成26年7月8日(火) 日本フィッシング会館6階大会議室

(6) < JAFアトラクション計画WG> (3回)

第1回:平成26年5月9日(火) 日本フィッシング会館8階大会議室

第2回:平成26年6月10日(金) 日本フィッシング会館8階大会議室

第3回:平成26年6月27日(金) 日本フィッシング会館8階大会議室

① < JAF動員計画WG>) (4回)

第1回:平成26年5月7日(水) 日本フィッシング会館7階大会議室

第2回:平成26年7月7日(月) 新大阪丸ビル新館312会議室

第3回:平成26年8月21日(木) 新大阪丸ビル新館312会議室

第4回:平成26年11月14日(金) 新大阪丸ビル新館210A会議室

(8) < JAF広報・動員合同WG> (1回)

第1回:平成26年6月10日(金) 日本フィッシング会館8階大会議室

(9) < JAF広報・アトラクション合同WG> (4回)

第1回:平成26年8月8日(金) 日本フィッシング会館8階大会議室

第2回:平成26年10月27日(月) 日本フィッシング会館6階大会議室

第3回:平成26年11月12日(水) 日本フィッシング会館6階大会議室

第4回:平成26年12月1日(月) 日本フィッシング会館6階大会議室

会 議 総 括 表

	平成26年									平成27年			
会 叢 名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通常総会			第2回										1
理 事 会		第6回	第7回			第8回			第9回			第10回	5
常任理事会		第6回	臨時	第7回	臨時	第8回		第9回	臨時		臨時	第10回	9
つり環境ビジョン委員会	第12回 第13回	第14回	第15回	第16回 第17回	第18回	第19回 第20回	第21回		第22回	第23回 事業報告会	事業報告会 第24・25回	第26回	17
つり環境ビジョン審議会					第3回						第4回		2
つり環境ビジョン協議会			第2回			第3回			第4回				3
つり環境ビジョン周知・広報WG	第1回	第2回 第3回			第4回		第5回						5
J AFF実行委員会		第10回 第11回	第12回										3
J AF実行委員会			第1回	第2回		第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回		8
説明会			出展募集 説明会				出展社説明会						2
J A F 広報計画WG		第1回		第2回									2
JAFアトラクション計画WG		第1回	第2回 第3回										3
J A F 動員計画WG		第1回		第2回	第3回			第4回					4
JAF広報・動員合同WG			第1回										1
J A F 広報・アトラクション合同WG					第1回		第2回	第3回	第4回				4
規格・安全委員会		第7回				第8回			第9回			第10回	4
釣糸WG			第4回		第5回			第6回			第7回		4
釣用加工餌安全基準WG						第5回〆							1
ライフジャケット安全・啓発WG	第1回 J C I 第1回	第2回	第3回 J C I 第2回	第4回	第5回 J C I W G	第6回 JCI第3回		第7回 J C I 第4回		第8回	第9回	第10回 J C I 第5回	16
e マーク検討WG											第1回		1
市場調査委員会					第5回		第6回		第7回		第8回		4
企画プロジェクト	第16回	第17回		第18・19 ・20回		第21回 第22回	第23回 第24回		第25回		第26回		11
企画プロジェクトWG(編集会議)									第1回	第2回	第3回	第4回	4
計	6	13	14	10	10	12	8	7	10	5	12	7	114